土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　主要地方道　西城比和線　地質調査業務委託（道路改良・単独）

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　道路　地すべり・斜面崩壊

ボーリング名	Bor.No.18´	調査位置	広島県庄原市比和町三河内	北緯	34° 58’ 09.6186″
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所	調査期間	令和5年 8月21日～ 令和5年 8月22日	東経	133° 02’ 25.3072″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 639.38m	角度	180°（上）90° 0°（下）0°	方向	0°北 90°東 180°南 270°西	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機D1-48型
総削孔長	9.00m								エンジン	ヤンマーディーゼルNFD-12	ポンプ	東邦地下工機BG-3C

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度—N値図	N値	深度(m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
1	638.78	0.60		表土					草根を含む表土。				1.15	4	25	8	37/300							
	638.08	1.30		粘性土				rc5	細粒分を多く含む。			37	1.45											
2				玉石混り砂				rd2	φ15cm程度の玉石を含む崩積土。 玉石は硬質な凝灰岩。				2.15	3	1	2	6/300						
	636.98	2.40							強風化したひん岩。 指圧にて容易に崩れる。 一部硬質な凝灰岩礫を含む。			6	2.45										
3									全体的に黒色の網脈が発生する。				3.15	2	2	2	6/300						
4									GL-4.00～4.50m間、黄褐色の粘土をはさみ軟質である。			6	3.45										
													4.15	2	1	1	4/300						
5									GL-5.50m付近水平面から60°の高角度変質脈分布する。	8/21		4	4.45										8/21
										8/22			5.15	2	1	2	5/300						
6									GL-6.10～6.30m間、変質した黄褐色の粘土をはさむ。	4.95		5	5.45										
				風化ひん岩									6.15	2	1	2	5/300						
7									脈は変質となり褐色を主とする。			5	6.45										
													7.15	2	1	3	6/300						
8												6	7.45										
													8.15	2	2	3	7/300						
9	630.38	9.00										7	8.45										8/22
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							